

和気町教育委員会

【開催年月日】 令和6年10月31日(木)

【召集の場所】 佐伯庁舎 2階町民室

午後2時00分開会

【出席者】 教育長 徳永 昭伸
委員 坪井 悠子
委員 安藤 知春
委員 國友 道一
委員 岡部 高弘

【事務局出席者】 新田教育次長・森元社会教育課長・大河原学校教育課長代理

【付議した議案】

議案第30号 和気町人権啓発員規程の一部を改正する規程について
議案第31号 和気町教育委員会公印規則の一部を改正する規則について
議案第32号 和気町教育委員会教育支援委員会規則の一部を改正する規則について
議案第33号 和気町立学校管理規則の一部を改正する規則について
議案第34号 和気町学校水泳プール管理規則の一部を改正する規則について
議案第35号 和気町子ども応援事業実施要綱の一部を改正する要綱について
議案第36号 和気町研究中心校園指定事業助成金交付要綱の一部を改正する要綱について
議案第37号 和気町立学校評議員要綱の一部を改正する要綱について

【その他】

- (1) 令和6年度 全国・県学力・学習状況調査・町標準学力調査結果について(報告)
- (2) 令和6年度 学校・園訪問について

審議の記録(要約)

開会時刻 午後2時00分開会

議事録署名委員の氏名 國友委員、岡部委員を指名した。

【諸般の報告】

徳永教育長 9月26日以降の諸般の報告を行った。

(質疑)

國友委員 佐伯地域小中学校の今後の在り方検討委員会はいつまでに検討結果を出す必要があるのか。

教育長 来年(令和7年)12月までに議会に報告できるよう依頼した。

【議事】

新田教育次長 議案第30号から議案第37号の8件を議案書により一括して説明した。
※全ての議案が「幼稚園」「保育園」を「認定こども園」に改めるものであるため

(質疑)

國友委員 「児童・生徒」という表現が正しいか。

新田教育次長 表現は、国の文書等に合わせたつもりである。

國友委員 保育教諭等の資格について、解決しているのか。

徳永教育長 保育教諭の資格を持っている者のみの採用としている。

新田教育次長 認定こども園移行後経過措置がある。

承認された。

(その他)
大河原課長代理

國友委員

大河原課長代理
國友委員

徳永教育長

安藤委員
岡部委員

徳永教育長

國友委員
大河原課長代理

岡部委員

新田教育次長

(1) 令和6年度 全国・県学力・学習状況調査について資料により報告した。

学年が上がるにしたがって学力が上がっていると言えるか。
和気町は中学校で生徒の学力を伸ばしていると言えるか。

近年の結果からそういう傾向にある。

よい傾向だと思う。大きな集団にすることが学力を伸ばすことにつながっているのか。

一般的に少人数の方がきめ細かな指導ができ、学力の向上につながっていると感じる。

中学校の教科指導は頑張っている。

非認知能力の部分が結果に表れないことは残念だと感じる。

結果について、これまでどれだけ伸びたかという点を重視すべき。県平均や全国平均に目が行きがちだが伸び率を重視すべき。

各学校に対し、分析を行うよう学校教育課が指導している。学力担当の教員が意見交換をしている。

非認知能力が高い生徒が学力においても高い傾向にあるのか。

一般的にそう言われている。それぞれの学校で学ぶ力を高める取り組みをしている。

質問紙調査の変容と学力との関係を見ながら分析をしていく必要があると感じた。

(2) 令和6年度 学校・園訪問について、資料により説明した。

閉会時刻 午後3時25分

議事録署名

委 員 國友 道一

委 員 岡部 高弘

教 育 次 長 新田 憲

